

● 世界の主な火山活動

令和3年（2021年）5月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

ニーラゴンゴ（Nyiragongo） コンゴ民主共和国 標高 3470m

22日から23日にかけて南山麓で割れ目噴火が発生し溶岩が流出した。溶岩流は居住地域を含む広い範囲を覆い被害をもたらした。家屋の損壊は3629棟、死者31人、行方不明者40人、2万人以上が避難した。



図 令和3年（2021年）5月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)、欧州委員会人道援助・市民保護総局ホームページ”Emergency Response Coordination Centre (ERCC) Portal” (<https://erccportal.jrc.ec.europa.eu/Maps#/maps/3726>) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。